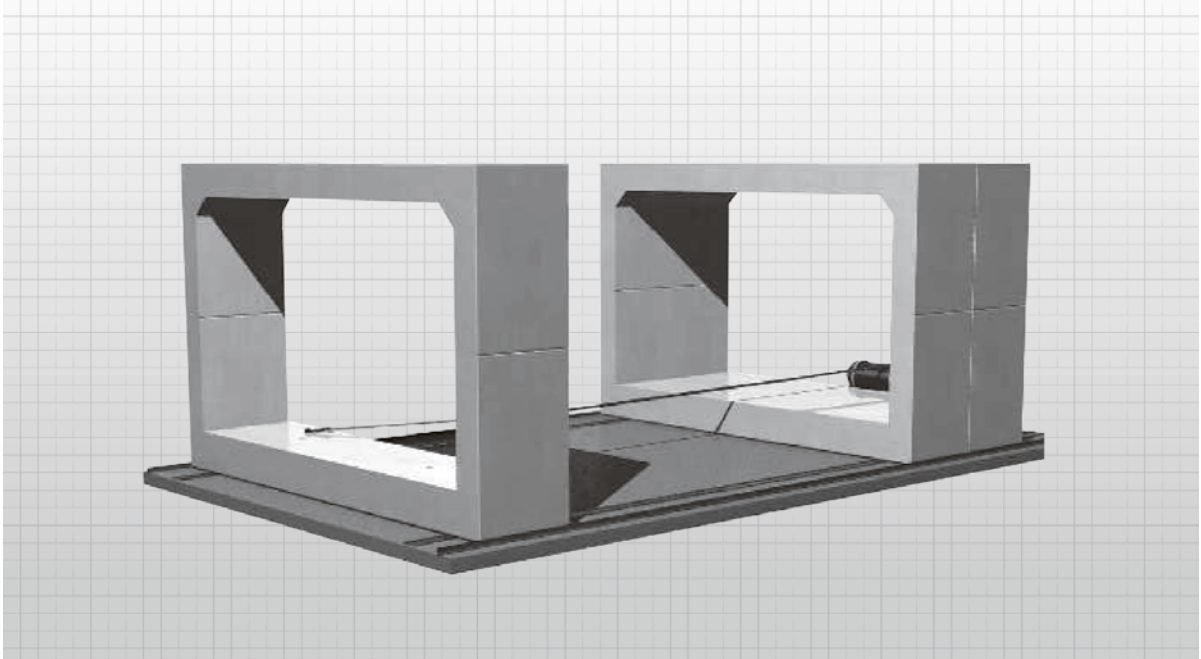


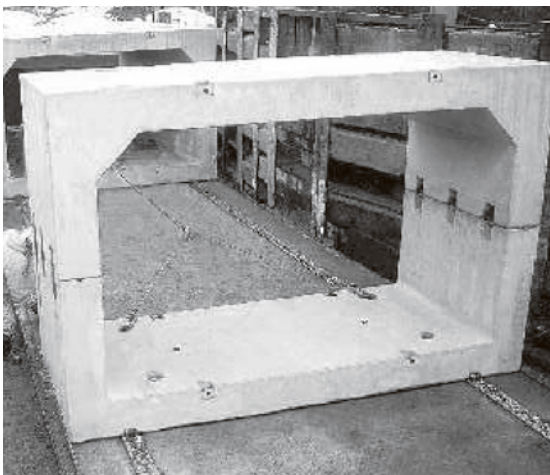
## SBC工法 (Steel Ball Carry工法)

国土交通省NETIS (新技術情報提供システム) 掲載期間終了



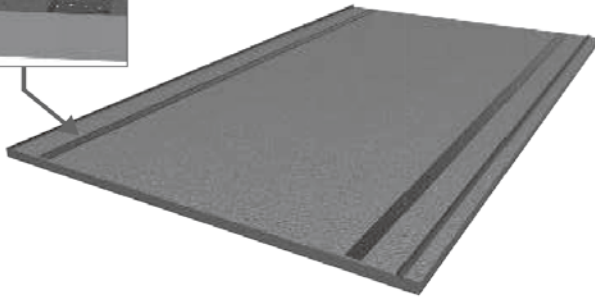
### 特長及び適用範囲

- 基礎コンクリートにレールを埋設し、鋼球とウインチ等によりコンクリート二次製品を牽引して滑走移動させる工法です。
- クレーンでの据付が直接できない市街地および道路・鉄道等の高架下、また、仮設道路が設置できない場所においてもスムーズに据付作業が行えます。
- 製品の吊り降ろしは、クレーンを移動する必要がありません。
- 大重量の大型製品であっても、レールと鋼球のベアリング効果で、小さな力で移動することが可能です。
- ボックスカルバートをはじめ、L型擁壁やフリームなど、基礎コンクリートを伴う製品の敷設に利用できます。



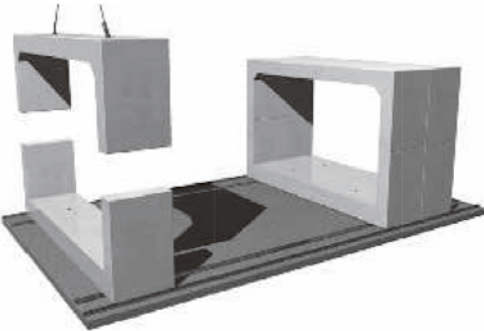
# SBC工法 (Steel Ball Carry工法)

## 施工手順



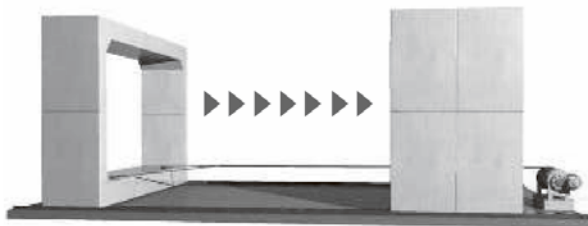
### 1 基礎工

頂点部及び底板部に  
コンクリートを打設し、  
完了。



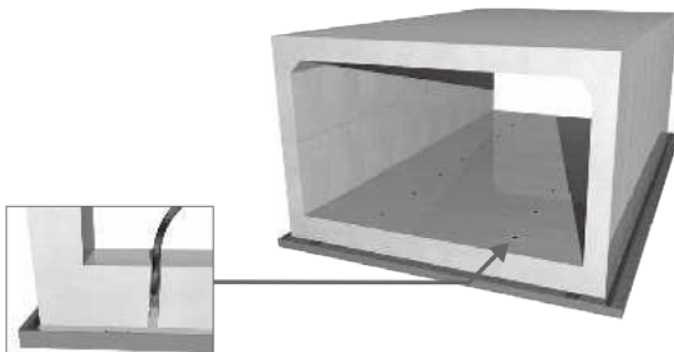
### 2 コンクリート二次製品の 搬入・設置

レール上に製品を吊りおろし、  
設置する。



### 3 引き寄せ

ウインチ等で引き寄せを行う。



### 4 グラウト工

製品の注入孔より、  
基礎コンクリートと製品の隙間に  
グラウト注入を行う。